

## 第 32 回健全財政推進区民懇話会 議事要旨

日 時：令和 4 年 2 月 8 日（火）15 時 00 分～16 時 30 分

会 場：オンライン開催

出席者：座 長 白木 三秀 専門委員（早稲田大学教授）

委 員 棚橋 公夫 専門委員（公認会計士）

間瀬 恵二 専門委員（企業経営者：(株)不二製作所代表取締役会長）

横山 巖 専門委員（企業経営者：東工・バレックス(株)取締役会長）

江原 春美 区民委員

議事要旨：

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 白木座長挨拶
- 4 (仮称)共生社会ビジョン、(仮称)共生社会 = SDGs ビジョン策定の経過について
- 5 今後の施策と新年度予算について

（主な意見・質疑応答の内容）

(仮称)共生社会ビジョン、(仮称)共生社会 = SDGs ビジョンについて

「SDGs とは何か」ということを区民の皆様にはわかりやすく解説し、理解を得ることが大事である。

人口減少への危機感について触れられているが、人口が減ってもそれに合わせて工夫をしていけば気持ちよく暮らせるのではないかと思う。

江戸川区だけではできないこともあり、江戸川区が日本を引っ張っていくイメージで作る必要がある。そのイメージでつくれば子どもたちにも伝わるのでは。

目指すべき未来には、これまで積み上げてきた江戸川区の歴史と文化についても触れる必要があるのではないか。

今後の施策と新年度予算について

学校改築の予算が非常に多く見える。

学校改築については将来に負担の無いよう計画的に実施している。

ラグビーパーク、児童文学館の開設には期待している。

産業に対する取組をぜひ進めてほしい。

令和4年度には区内事業者の方にアンケートを実施し、経営状況や課題、要望等の取りまとめを行う。それを今後の産業施策に役立てていきたいと考えている。

脱炭素は様々な団体が取り組んでいるテーマである。東部交通公園がゼロエミッションパークとなることはアピールしていく必要がある。

新しく広い公園ということを活かして、ソーラーパネルの設置、電気自動車の充電、自己完結型トイレの設置などを進め、脱炭素の取り組みへの理解をしていただくよう努める。